

仙台市が発行する「グリーンボンド」への投資について

学校法人宮城学院（以下「本学院」という）は、このたび、仙台市が発行するグリーンボンド（仙台市第2回グリーンボンド公募公債（5年））、以下「本債券」という）への投資を決定しましたので、お知らせします。

「グリーンボンド」とは、企業や地方公共団体等が、環境改善効果のある事業や環境保全のための事業等（いわゆるグリーンプロジェクト）に要する資金を調達するために発行する債券です。

本債券は、ICMA（International Capital Market Association／国際資本市場協会）が定義するグリーンボンド原則2021、環境省グリーンボンドガイドライン2022年度版に適合する旨、株式会社格付投資情報センター（R&I）からセカンドオピニオンを取得しております。

本債券の発行による調達資金は、東日本大震災を経験した仙台市が進める『防災環境都市づくり』において必要となる下表の環境施策に充当されます。

分類	事業内容
再生可能エネルギー	・市有施設への再生可能エネルギー設備導入
エネルギー効率	・市有施設のエネルギー効率改善を含む長寿命化改修 ・ごみ処理施設整備（含む改良や更新等）
グリーンビルディング	・環境性能の高い市有施設の新築、改修
気候変動への対応	・道路等防災対策、道路整備（排水性・透水性舗装） ・河川改修、浸水対策 ・急傾斜地緑地防災対策

本学院は、本債券をはじめとしたSDGs債への投資を通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

〈本債券の概要〉

銘柄	仙台市第2回グリーンボンド公募公債（5年）
年限	5年
発行額	38億円
発行日	2023年9月20日

以上